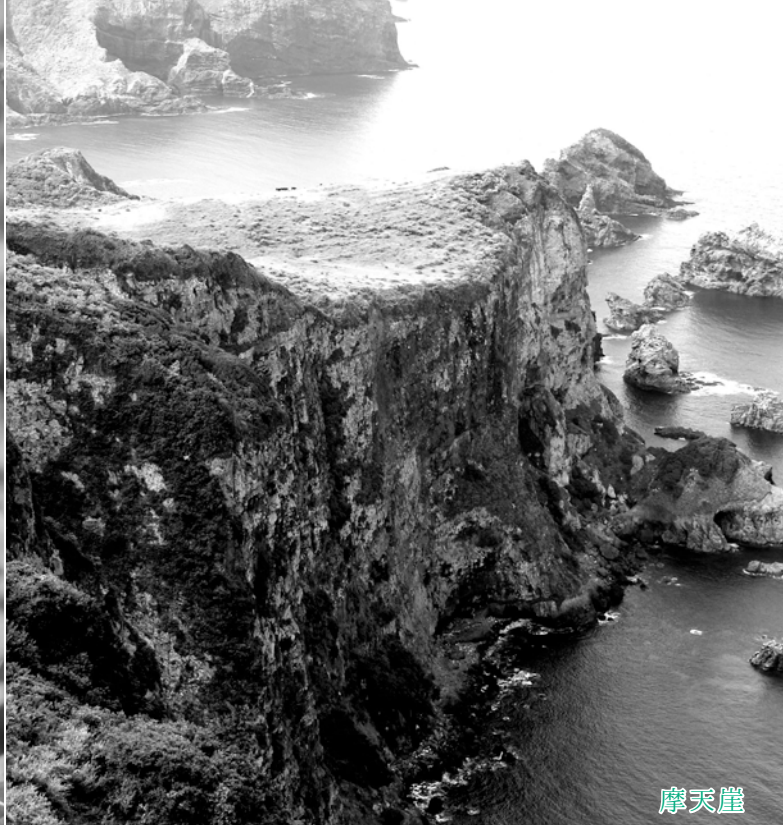


世界ジオパーク



オキノアザミ



摩天崖

特集

世界に誇る隠岐ユネスコ世界ジオパーク

9月9日は、隠岐ユネスコ世界ジオパーク認定3周年記念日です。元々地域を元気にしたいという地元の人々の想いで始まったジオパーク推進への取り組みですが、いつしか官民協働の活動となり、隠岐の価値が世界に認められるものになりました。

今回は認定3周年を記念し、改めて隠岐ユネスコ世界ジオパークについて知っていただくとともに現在の活動の様子等についてご紹介します。



ジオパークとは

「ジオパークって何ですか？」と聞かれたときに、一言では伝えきれません。参考までに、日本ジオパークネットワークでは、次のように説明しています。

ジオパークとは、「地球・大地（ジオ・Geo）」と「公園（パーク・Park）」とを組み合わせた言葉で、「大地の公園」を意味し、地球（ジオ）を学び、丸ごと楽しむことができる場所をいいます。

大地（ジオ）の上に広がる、動植物や生態系（エコ）の中で、私たち人（ヒト）は生活し、文化や産業などを築き、歴史を育んでいます。ジオパークでは、これらの「ジオ」「エコ」「ヒト」の3つの要素のつながりを楽しく知ることができます。

例えば、山や川をよく見て、その成

り立ちと仕組みに気づくと、今まで何とも思わなかった景色が変わって見えてきます。またその景色が、何千万年、何億年という途方もない年月をかけてつくられてきたことを知れば、私たち人の暮らしは地球活動なしには存在しないことも分かります。

ジオパークでは、まずそのジオパークの見どころとなる場所を「ジオサイト」に指定して、多くの人が将来にわたって地域の魅力を知り、利用できるよう保護を行います。

その上で、これらのジオサイトを教育やジオツアーなどの観光活動に活かし、地域を元気にする活動や、そこに住む人たちに地域の素晴らしさを知ってもらう活動を行います。

隠岐ユネスコ



美田八幡宮の田楽「十方拝礼」

メザシ

2015	2013	2012	2011	2009	2008	2003
11月	9月 8月	12月 9月 7月	12月 4月 10月	9月 6月		5月
ユネスコ総会において「世界ジオパーク」の正式事業化に伴い、名称を隠岐ユネスコ世界ジオパークへ変更する	韓国済州島で開催された第3回アジア太平洋地域ジオパークネットワーク国際会議において隠岐ジオパークの世界ジオパークネットワークへの加盟が認定される	世界ジオパークネットワークから求められていた追加資料を提出する	世界ジオパークネットワークによる現地審査が行われる	世界ジオパーク推進協議会を設立し、日本ジオパーク委員会に対して日本ジオパークネットワーク加盟申請書を提出する	ジオパークによる地域活性化を目指し、島内外の有志による活動が開始される	隠岐ならではの地域資源を活用したエコツーリズムによる地域振興を目的として、官民協働のまちづくりグループができる
		世界ジオパークネットワーク事務局から、追加資料の提出についての通知を受け取る	世界ジオパークネットワークに対する加盟申請書を提出する	日本ジオパーク委員会による現地審査が行われる	隠岐ジオパーク推進協議会を設立し、日本ジオパーク委員会に対して日本ジオパークネットワーク加盟申請書を提出する	
		ポルトガルで開催された第11回ヨーロッパジオパークネットワーク国際会議において、世界ジオパークネットワークへの加盟が見送られる（情報不足による追加資料の提出）	世界ジオパークネットワークによる現地審査が行われる	世界ジオパークネットワークへの加盟が認定される		



隠岐ユネスコ世界ジオパークのこれまでの歩み